

mitsubishi

三菱屋外取付形ダクトファン(台所用)

V-23ZVS₂

取扱説明書

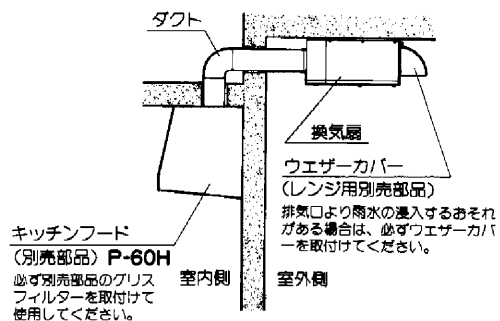
このたびは三菱屋外取付形ダクトファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

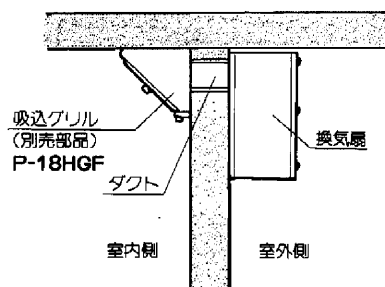
なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役に立ちます。

1. 各部の名称

■水平取付けの場合



■垂直取付けの場合



2. 特に注意していただきたいこと

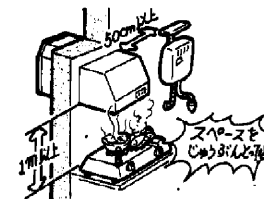
取付場所

■次のような場所に取付けられていないか確認してください。

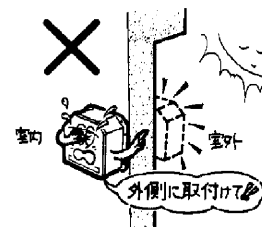
- 屋内側吸込温度及び、換気扇を取付けた付近の温度が40℃以上になるところには取付けてありませんか。
高温で使用されますと、製品の変形やモーター焼損の原因になります。



- 屋内側吸込グリルは火元より1m以上離して取付けてありますか。
廃ガスによる腐食・塗装面のサビの原因となります。

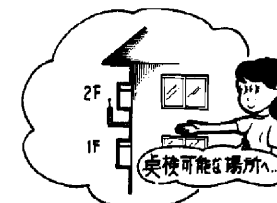


- 換気扇は屋外の直接雨水のかからない場所に取付けてありますか。



- 密閉された建物では汚れた空気を排出するとき、新鮮な空気の入るところが必要です。吸込グリルの反対側に空気取入口が設けてありますか。

- 保守点検のできる場所に取付けてありますか。



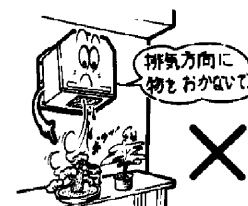
使用

- 自分での改造・修理は絶対に行わないでください。

- 屋内側のキッチンフードには必ずガラスフィルターを使用してください。ガラスフィルター無しの運転は換気扇の傷み、故障の原因となります。

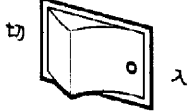
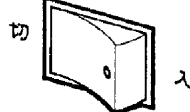
- 換気を必要としない場合は運転を停止してください。常時運転していると製品寿命が短くなります。

- 油煙がかかる場合がありますので排気口下側には物を置かないでください。



3. 使用方法

この製品は市販のスイッチで運転操作してください。

換気する場合	止める場合
壁スイッチを「入」にしてください。	壁スイッチを「切」にしてください。
	

4. お手入れのしかた

お手入れの際は必ず、スイッチを切って行ってください。

- 美観を保つため1年に1回以上外装の清掃を行ってください。
- 外装の清掃は薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
- 屋内側の吸込グリル、キッチンフードの清掃も約3カ月に1回以上行ってください。

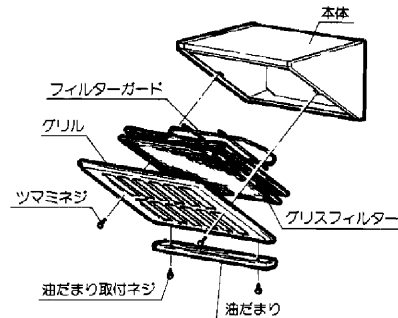
吸込グリル(P-18HGF)の場合

1. グリルは、ツマミネジ(2本)を外しますと取外せます。
2. 油だまりの取外しかたは、油だまり取付ネジ(2本)を外せば取外せます。
3. グリスフィルターは、フィルターガードをグリルより外せば2枚とも取外せます。

- グリスフィルターは中性洗剤を入れたぬるま湯に浸し、タワシなどで表面をかるくこすって汚れを落としきれいな水ですすぎ洗いして乾かしてください。
- フィルターガード・グリル・油だまりは、中性洗剤を含ませた布でふき汚れを落とし、さらに乾いた布でふき取ってください。

ご注意

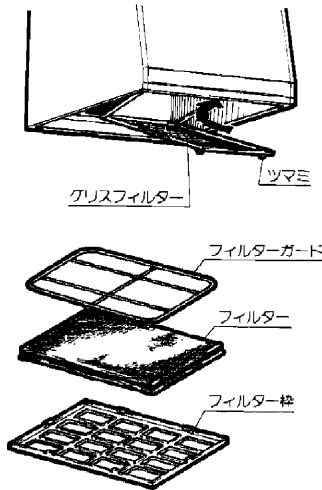
- グリスフィルターは変形しやすいものですから、金属たわしなど固いものは使用しないでください。



4. お手入れのしかた つづき

キッチンフード(P-60H)の場合

1. ツマミを持ってグリスフィルターを外します。
 - グリスフィルターの取外しは2カ所のツマミを後部に押しながら下にさげますと外れます。
2. フィルターの取外しかたは、フィルターガードをフィルター枠より外せば2枚とも取外せます。
 - グリスフィルターは中性洗剤を入れたぬるま湯に浸し、タワシなどで表面をかるくこすって汚れを落としきれいな水ですすぎ洗いして乾かしてください。



ご注意

- グリスフィルターは変形しやすいものですから、金属たわしなど固いものは使用しないでください。

3. フードの内側・外側とも薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

お手入れのご注意

- ホースなどで水をかけないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。
- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。



- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたまにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。
- 市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。(洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確かめください)
- 異常な振動・騒音が発生した場合は、最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分の分解清掃は行わないでください。

5.仕様

機種名	電圧 (V)	消費電力(W)		風量(m ³ /時)		騒音(ホン)		重量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-23ZVS ₂	100	122	144	636	582	48	47	20

6.換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。

■次のような現象がある場合は、事故防止のためすぐに電源を切ってお買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

- 壁埋込スイッチを入れてもときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- こげ臭い“におい”がする。

7.アフターサービス

三菱屋外取付形ダクトファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。

また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口（取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター）にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

おほえのために、ご購入年月日、形名、ご購入店名などを記入しておいてください。

ご購入年月日	
形名	
ご購入店名	電話() -

 三菱電機株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を **△警告**・**△注意**の表示で区分して説明しています。

△警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	△注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
------------	----------------------------------	------------	------------------------------------

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

	禁止		分解禁止		水場での使用禁止		接触禁止
	指示に従い必ず行う		電源プラグを抜く		アース線接続		

△警告

	<ul style="list-style-type: none"> ●交流100V以外では使用しないでください。 (火災や感電の恐れがあります) ●浴室換気扇でも内釜式風呂を据付けた浴室では使用しないでください。 (排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすことがあります) ●製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。 (ショートや感電の恐れがあります) ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しはしないでください。 (爆発や引火の恐れがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人には行わないでください。 (火災・感電・けがの原因となります) 修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグの刃および刃の取付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。 (火災の原因になります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●電球を交換するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。 (感電することがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってください。またぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 (感電やけがをすることがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●湿気の多い場所で使用する場合は、アースが確実に取付けられているか確認してください。 (故障や漏電のときに感電することがあります) アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください。

*上記は換気扇全般を示しています。該当する事項を確認して必ず守ってください。

換気扇：お客さま用

裏面にも注意事項がありますので必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください

△注意

	<ul style="list-style-type: none"> ●本体に異常な振動が発生した場合使用しないでください。 (本体・部品の落下によりけがをすることがあります) ●直接炎のあたる恐れのある場所や有機溶剤のある場所では使用しないでください。 (火災や故障の原因になります) ●指定以外の電球を使用しないでください。 (ランプ部分が高温となり、やけどをする恐れがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室換気扇以外は、浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。 (感電および故障の原因となります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れないでください。 (ショートや感電の恐れがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。 (感電の恐れがあります) ●お手入れ後の部品の取付けは確実に行ってください。 (落下によりけがをすることがあります) ●お手入れの際は手袋を着用してください。 (けがをすることがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってください。 (感電やけがをすることがあります) ●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 (感電やショートして発火することがあります)

*上記は換気扇全般を示しています。該当する事項を確認して必ず守ってください。